

昭和四十二年五月十一日招集
第二面市議會臨時會會議錄

館山市議会第二回臨時会会議録(第一号)

昭和四十二年五月招集

一五月十一日(木曜日)

一現在議員三十名でその氏名は次のとおり。

一番吉田勇治郎 二番石井輝久

三番嶋田石蔵 四番伊賀多朗

五番藤田益治 六番磯辺博

七番白熊盛太郎 八番黒川正

九番三幣勇 一〇番西村真次

一一番菊井敏博 一二番小柴孝

一三番山田教宇 一四番遠山ヨネ子

一五番石井正 一六番五十嵐昇

一七番江田徳太郎 一八番安西益男

一九番島野茂樹郎 二〇番中村有吾

二一番関

武夫

二二番小

沢克太郎

二三番飯

田義男

二四番田

中祿郎

二五番田

打源治郎

二六番秋

山六三郎

二七番安

沢徳順

二八番望

月照正

二九番鈴

木市蔵

三〇番山

口康

一議事日程

第一議席の指定

第二会期の決定

第三会議録署名人の決定

第四副議長の選挙

第五千葉県八市競輪組合議会議員選挙について

第六富山市及び三芳町伝染隔離病舎組合議会議

員選挙について

第七富山市富浦町及び三芳町上水道組合議会議員

選挙について

第八千葉県都市計画地方審議会委員の選挙について

第九常任委員会委員の選任について

第十監査委員の選任について

市 長 本 間 讓

助 役 小 出 武 男

一本議会の事務局長 局長補佐 書記

事務局長 高 梨 清 一

平務局長補佐 大 田 博 雄

書 記 長 藤 恭 一

同 有 藤 武 男

同 庄 司 徹

同 錦 織 睦 子

職 員 島 田 守

出席議員三十名

午前十時四十分開議

。事務局長（高梨清一君）

一般選挙後の最初の議会でありますので議長が選挙されますまでの間地方自治法第百七条の規定によりまして今日の年長議員さんが臨時に職務を行なうことになっております。

そこで今日の出席議員中江田徳太郎さんが年長の議員さんでありますので御紹介申しにいたします。

（江田徳太郎君議長席に着く）（拍手）

。臨時議長（江田徳太郎君）

ただいま紹介されました江田徳太郎です。

地方自治法百七条の規定により年長なるが故に臨時に議長の職務を行ないます。

いたって議事不なれでございますが一生果命努力いたしますのでどうぞ清場の皆さま方の絶大なる御協

力を切にお願い申し上げます。

ただいまの出席議員数 三十一名

これより昭和四十二年度第二回市議会臨時会を開
会し、ただちに今日の会議を開きます。

本臨時会の招集者であります市長よりあいさつした
いたしとう申し出があります。

この際暫時これを許します。

(市長登壇) (拍手)

市長(本間 謙 君)

一言のあいさつ申し上げます。

議員の皆さま方におかれましては四月の統一選挙によ
り厳正な市民の審判に上りましては、えある御当選
されまして、まことにおめでたい次第でございます。心より
歓迎申し上げ、る次第でございます。

本日ここに初の臨時市議会を開き皆さま方とともに
今後館山市勢発展のため御協力、御貢献いただき
ます。ことは私のもつとも喜びとするところでございます。

御承知の通り、館山市は現在躍進への大きな転換期
をむかえておるのであります。すなわち生活文化向上
に伴う近代都市への脱皮をはじめさらには館山市勢の
推進、発展をはかるための具体的施策の実現をはかる
段階にあるのでございます。このときに当り私は市長就任以来
商工、漁業、農業の育成による産業の振興をはかると
もに特に立地条件を活用した観光の開発さらには次
代をになう青少年に對する教育の充実等を三本の柱
としたしまゝに市民の福祉、増進の達成に鋭意努力を
して参つたのでございます。

しかしながら財源の乏しい当市にありまゝではこれらの施

策は一朝一夕に達成されるものではありませんが、なにとぞ
今後とも議員各位の一そうの御努力、御鞭撻をお願いい
いたしまして、豊かな明るく住みよい、錦山町を建設してい
たいと念願しておる次第でございます。

さて本日臨時市会を招集いたしました上程いたします
付議事件は改選後におきまして新議長の選挙ほか七
件でございますが、これらはみな議会の円満な運営をはか
るためにぜひとも急を要するものがございますので、今御
審議をくださいます御決定をお願いいたす次第でございます。
なおまた現在市に設置してあります各種付屋機関の
うち議員の参画しておりますもののうち所定の人員を
合わせて、選任をお願いいたす次第でございます。以上申
上げまして私のあいさつ並に議案の説明といたす次
第でございます。

。臨時議長（江田徳太郎君）

この際議事の進行に仮議席を指定いたします。
ただいまの議席を議長が選挙されまして議席が決定
されますまでの間仮議席といたします。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

。臨時議長（江田徳太郎君）

異議なしと認めます。よって今の議席を仮議席と指
定いたします。これよりただちに議長の選挙に入りますか。
この選挙の方法等について休憩できると御協議した
いと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

。臨時議長（江田徳太郎君）

異議なしと認めます。よつて暫時休憩いたします。

午前 十時四十分 休憩

午前 十一時二十四分 再開

臨時議長（江田徳太郎君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

これより議長の選挙を行います。

おほかりいたします。

選挙の方法は地方自治法第百十八条第二項の規定による指名推選によりたいと思ひます。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

臨時議長（江田徳太郎君）

異議なしと認めます。よつて選挙の方法は指名推選に

よることに決しました。

おわかりいたしました。

指名の方法については秋山三三郎君にお任せ指名する
ことにいたしましたと思ひます。

二小に御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

臨時議長(江田徳太郎君)

異議なしと認めます。よろしく秋山三三郎君にお任せ指名
することに決定いたしました。

二六番 秋山三三郎君

(二六番議員登壇) (拍手)

〇二六番(秋山三三郎君)

ただいま議会のまゝとも重要な議長の推薦人に私が選任
されましたことを非常に光榮に存ずる次第でございます。

どうかこれから私の推薦いたします方を満場の御賛成
をもちて御協力くださいますようお願いいたします。

つきまして議長に吉田勇治郎君を推薦由一に付す。
よろしくお願いいたします。(拍手)

臨時議長(江田徳太郎君)

おわかりいたします。

ただいま秋山六三郎君におりて指名いたしました吉
田勇治郎君を議長の当選人と定めますことに御異
議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

臨時議長(江田徳太郎君)

異議なしと認めます。よろしくただいま指名されました通り
吉田勇治郎君を議長の当選人と決定されました。

ただいま議長に当選されました吉田勇治郎君が議場に

おられますので本席より会議規則第三十二條第二項の規定により告知をいたします。

この際議長吉田勇治郎君を御紹介いたします。

(議長登壇)

議長(吉田勇治郎君)

ただいまはえある議長に御推薦をいただきまゝてまことに
光榮に存するものでございます。もとより浅学非才その
器ではございませんが皆さま方の御指示を得まゝてより
よさを求めるのが館山市のために市民の声を十分に
發揮できる市議会の運営に全力を尽したいと思う
のでございます。なにとぞ不肖の身でござりますので皆さま
方の目に倍する御支援をお願い申し上げ、就任のあ
いさつにかえます。

よろしくお願いいたします。

。臨時議長（江田徳太郎君）

以上により臨時議長による議長選挙を無事終らせ
ていただきまゐりました。申すまでもなく皆さんの絶大なる御
協力のたまものでありまして深く感謝申しに付ます。

本市の議長として学識、識見ともに優秀な吉田勇治
郎君を選任し、御就任となりまして、この際吉田議
長の御発展をお祝ひし。今後ますます市政発展の
ために格別の御活躍を御期待申しに付て皆さん方
の私によせられまゐった御支援と御協力を感謝申しに付
臨時議長の職務を終らせていただきます。（拍手）

（議長 議長席に着く）

。議長（吉田勇治郎君）

これより日程に入ります。

本日の議事はお手元配付の日程表により行ないます。

本臨時会に地方自治法第二百二十一条の規定により本
間市長小出助後以上の出席を求めましたので御報
告申上げます。

日程第一議席の指定を行います。

議席は会議規則第四条第二項の規定により議
長におりて指定いたします。

議員諸君の代名とその番号を取員をして朗読した
させます。

書記（太田博雄君）

一番吉田勇治郎さん	二番石井輝久さん
三番嶋田石蔵さん	四番伊賀夕朗さん
五番藤田益治さん	六番磯辺博さん
七番白熊盛太郎さん	八番里川正さん
九番三幣勇さん	一〇番西村真次さん

二番菊井敏博さん

二番小柴孝さん

一三番山田教宇さん

一四番蓮山ヨネ子さん

一五番石井正さん

一六番五十嵐昇さん

一七番江田徳太郎さん

一八番安西益男さん

一九番島野茂樹郎さん

二〇番中村有吾さん

二一番関武夫さん

二一番小沢恵太郎さん

二三番飯田義男さん

二四番田中祿郎さん

二五番田村源治郎さん

二六番秋山六三郎さん

二七番安沢徳順さん

二八番望月照正さん

二九番鈴木市藏さん

三〇番山口康さん

以上であります。

議長(吉田勇治郎君)

ただいま朗読した通り、議席を指定いたします。

日程第二会期の決定を行ないます。

會議規則第五條第一項の議會運営協議会があり
りませんのご同条ただし書の規定により議長より
おはかりいたします。

本臨会の会期を本日一日といたしたいと思います。
これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よつて会期は本日一日と決定した
まいりました。

日程第三、會議録署名員の決定を行ないます。

署名員は會議規則第百十九條の規定により毎回二名で
議長が指名することになつております。

よつて本臨時会の署名議員に二番議員石井輝久君
三番議員山口康君以上兩君を指名いたします。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よって指名の通り決定いたしました。
日程第四、これより副議長の選挙を行います。
おわかりいたします。

選挙の方法は地方自治法第百十八条第二項の規定に
より指名推選によりたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選に
よることに決まりました。

おわかりいたします。

指名の方法は小沢恵太郎君におして指名することに
いたしたと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よって小沢恵太郎君におして指名
することに決定いたしました。

二二番小沢恵太郎君

(二二番議員登壇) (拍手)

〇二二番(小沢恵太郎君)

ただいまはえある本議会の副議長推薦の指名を受
けましてまことに光榮に存じ感謝申し上げます。

さて本議会の副議長には入格識見とともに高く最
適任者と認める西村貞次君を御推薦申し上げます。

食山町議金
どうぞ満場の御賛成をお願い申しにじます。

議長(吉田勇治郎君)

おほかりいたします。

ただいま小沢恵太郎君におそく指名いたしました西村真次君を副議長の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よつてただいま指名のありました通り、西村真次君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました西村真次君が議場におられますので、本席より会議規則第三十二条第二項の規定による告知をいたします。

この際副議長西村真次君を御紹介いたします。

(副議長登壇) (拍手)

副議長(西村貞次君)

皆さまの御推挙をいただきまして大任をになういたしましたことは私の二の上ない光栄であり感謝に耐えなれ次第でございます。何分にも未熟者でございますので今後とも各位の御指導、御協力によりましてその責に励みたくと思っておりますので格段のお力ぞいをたまわりますように切にお願い申し上げます。 (拍手)

議長(吉田勇治郎君)

日程第五 千葉県八市競輪組合議会議員の選挙も行ないます。

おはかりいたします。

選挙の方法は地方自治法第百十八条第二項の規定によ

り指名推薦によりたいと思ひます。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（吉田勇治郎君）

異議なしと認めます。よつて選挙の方法は指名推薦によることに決定いたしました。

おわかりいたしました。

指名の方法は議長におつて指名することになりたしたと思ひます。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（吉田勇治郎君）

異議なしと認めます。よつて議長におつて指名すること決定いたしました。

千葉県八市競輪合議会議員に山口康を指名
いたします。(拍手)

おわかりいたします。

ただいま議長において指名いたしました山口康君を八
市競輪組合議会議員の当選人と定めますことに御
異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よって山口康君が八市競輪組合
議会議員の当選人と決定いたしました。

ただいま八市競輪組合議会議員に当選されおいた
山口康君が議場におられますので本席より会議規
則第三二条第二項の規定により告知いたします。

この際八市競輪組合議会議員山口康君を御紹

介いたいます。

三番（山口康君）

議席よりごあいさつさせていただきますことをお許しいただきます。

ただいま八市競輪組合議員に指名されまいた山のごあいさつ。何分ども皆さんの御指導と御鞭達を切にお願い申し上げます（拍手）

議長（吉田勇治郎君）

午前の会議はこれにて休憩といたします。

午前十一時四十分 休憩

午後二時二十七分 再開

議長（吉田勇治郎君）

午後の上席議員教 三丁名

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第六 館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会の議員の選挙を行ないます。

本市の組合議会の議員の教は六名であります。

選挙の方法は地方自治法第百十八条第二項の規定により指名推選の方法によりたうと思ひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よつて選挙方法は指名推選の方法によることに決定いたしました。

重ねておはかりいたします。

指名の方法は議長におつて指名したうと思ひます。

がこれに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よつて議長におつて指名することに決定いたしました。

これより指名いたします。

組合議会の議員に江田徳太郎君、山田教宇君、関武夫君、秋山六三郎君、伊賀夕朗君、中村吾君、以上各議員を指名いたします。

おはかりいたします。

ただいま議長におつて指名いたしました議員君と組合議会の議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長（吉田勇治郎君）

異議なしと認めます。よつてただいま指名いたしました
江田徳太郎君、山田教宇君、関武夫君、釈山六三郎君、
伊賀夕朗君、中村有吾君が館山市及び三芳村伝
染病隔離病舎組合の議会議員に当選されました。
ただいま当選されました議員君が議場におられます。
すので本席より会議規則第三十二条第二項の規定
により告知いたします。

日程第七 館山市・富浦町及び三芳村上水道組合議
会の議員の選挙を行います。

本市の組合議会議員の数は十名であります。

おわかりいたします。

選挙の方法は地方自治法第十八条第二項の規定によ
り指名推選の方法で決定した一と思ひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

重ねておわかりいたします。

指名の方法は議長におそく指名することになったといひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よって議長において指名することに決定いたしました。

これより指名いたします。

組合議會議員に鈴木市蔵君、山田教宇君、安西益男君、磯辺博君、里川正君、小柴孝君、白熊盛太郎君、藤田益治君、小沢恵太郎君、三幣勇君、以上十議員君を指名いたします。

おほかりいたします。

ただいま議長におして指名いたしました十議員君を組合議會議員の当選と定め、ことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よってただいま指名いたしました鈴木市蔵君、山田教宇君、安西益男君、磯辺博君、里川正君、小柴孝君、白熊盛太郎君、藤田益治君、小沢恵太郎君、三幣勇君が館山市、高瀬町及び三芳村

上水道組合議会議員に当選されまゐつた。

たゞいま組合議会議員に当選されまゐつた十議員
君が議場におられますので本席より会議規則第
三十二條第二項の規定による告知をいたします。

日程第八 都市計画函于禁地方審議会議委員の
選挙を行います。

本市の審議会議委員の数は現在四名です。
おはかりいたします。

選挙の方法は地方自治法第百十八條第二項の規定に
より指名推選の方法で決定したうと思ひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よつて選挙の方法は指名推選に

よることに決定いたしました。

重ねておわかりいたします。

指名の方法は議長において指名することにした
いと思ひますがこれに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田 勇 治郎 君)

異議なしと認めます。よつて指名の方法は議長に
おいて指名することにしたまいりました。

これより指名いたします。

審議会の委員に西村真次君、遠山ヨネ子君、望月
照正君、島野茂樹郎君、以上四名を指名いたします。
おわかりいたします。

ただいま議長において指名いたしました四名を審議
会委員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

人か。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よううた。ただいま指名いたしました西村真次君、望月照正君、遠山ヨネ子君、島野茂樹郎君が審議会委員に当選されました。

ただいま審議会委員に当選されました四君が議場にいらっしゃいますので、本席より会議規則第三十二條第二項の規定による告知をいたします。

日程第九、常任委員会委員の選任を行います。委員の選任につきましては、委員会条例第四條第一項の規定により議長が議会にはかつて選任することになつております。

おわかりいたします。

常任委員会の委員の選任を行ないます。

総務常任委員会委員に関武夫君、五十嵐昇君、
山口康君、島野茂樹郎君、鈴木市蔵君、吉田
勇治郎君、連山ヨキナ君

経済常任委員会委員に望月照正君、菊井敏博君、
安沢徳順君、三幣勇君、小柴孝君、藤田益治君、飯
田義男君。

文教民生常任委員会委員に石井正君、磯辺博君、中
村有吾君、秋山六三郎君、西村真次君、山田教宇君、
嶋田石藏君、伊賀夕朗君。

建設常任委員会委員に江田徳太郎君、安西益男君、
田村源治郎君、白熊盛太郎君、黒川正君、石井
輝久君、小沢忠太郎君、田中禄郎君。

以上それぞれ各委員会の委員に指名いたします。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田勇治郎君)

異議なしと認めます。よつてただいま指名いたしました以上の通りそれぞれの常任委員会の委員に選任することと決定いたしました。

この際委員会条例第五条の規定による各委員会におつて互選された正副委員長を御報告いたします。

総務常任委員会委員長 関武夫君 副委員長 五十

嵐昇君

経済常任委員会委員長 望月照正君 副委員長 藤

田益治君

文教民生委員会委員長 石井正君 副委員長 磯

河博君

建設常任委員会委員長 江田徳太郎君 副委員長 安西
益男君

以上の通り御報告中へ上げます。

日程第十、議案第三十二号 監査委員の選任についてを
議題といたします。

(一三番議員 除付)

議長(吉田勇治郎君)

議案を配付いたさせます。

(議案配付)

議長(吉田勇治郎君)

議案の配付漏れはありますか。——配付漏れなしと
認めます。

議案を朗読いたさせます。

(書記朗読)

議案第三十二号 監査委員の選任について

議長(吉田勇治郎君)

議案の説明を求めます。

(市長登壇)

市長(本間 謙 君)

議案第三十二号につきまして御説明申し上げます。

本市におきましては条例によりまして監査委員を
二名設置することになつておるわけでございますが一
名は議員の中から選出を願うことになつておるわけで
ござりまするが今までの方が任期満了になりまして
今回新たにひとつも適任と思われず山田教序君を御
推薦申し上げたいと思ひますので満場一致御承認を
いただきたいと思ひます。

議長（吉田勇治郎君）

以上説明が終りました。

本案を討論者略した方に採決いたしますに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（吉田勇治郎君）

異議なしと認めます。よく二ふより採決いたします。

本案は原案通り決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（吉田勇治郎君）

異議なしと認めます。よって本案は原案通り可決されました。

（一三番議員 着席）

議長（吉田勇治郎君）

以上により本臨時会に付議されまゐた議事案件は全部を議了いたしました。

よつて臨時会を閉会いたします。

午後二時四十三分閉会

本日の会議に付いた事件

一議事日程に同じ。

出席議員

吉田勇治郎

石井輝久

嶋田石蔵

伊賀多朗

藤田益治

磯辺博

白熊盛太郎

黒川正

三幣

勇

西村真次

菊井敏博 小柴 孝

山田敬宇 遠山 三不子

石井 正 五十歳 昇

江田徳太郎 安西益男

島野茂樹郎 中村省吾

関 武夫 小天 忠太郎

飯田義男 田中禄郎

田村源治郎 秋山 大三郎

安次徳順 望月 照正

鈴木市蔵 山口 康

昭和四十二年五月十一日

右会議9次第主録一ニニ署名す。

館山市議會議長

志田勇吉

同

署名議員

山口

康

同

石井

裕之

